

英語科学習指導案

日 時 平成 22 年 12 月 7 日(火) 5 校時

学 級 2 年 3 組 (男 13 名、女 15 名、計 28 名)

授業者 鈴木 泉

1 教材名

Let's Read 2 "Try to Be the Only One" (NEW HORIZON English Course Book 2)

2 生徒について

生徒たちが中学校で英語学習に取り組み始めてから 1 年半以上過ぎた。基本的な文法事項や語彙を身につけ、それらを用いて他人とコミュニケーションを図ろうとする姿勢が見られてきている。また、英語という教科の学習方法も分かり、毎日の家庭学習で取り組んでいる生徒も多い。

学級としては、全体的に学習意欲が高い。授業中は積極的に言語活動に取り組んでいる。1 年生の初めから発音に気を付け指導してきたため、正しい発音・抑揚を意識して英語を発話している生徒も多い。また、家庭学習でも、普段から音読や視写、英作文練習などに取り組んでいる。

しかし、1 年生の時と比べて、少しずつ学力差が開いてきていることが課題として挙げられる。毎日学習を継続させてきた生徒と、そうしてこなかった生徒の間で、差が開いてきている。

英語の学力は、短期間に集中して取り組んでも伸びることはない。毎日少しずつ取り組むことによって少しずつ形成されていくものである。また、学年が進むにつれて難易度も上がる。学んだことを定着させるためにも、日々の学習の大切さを再確認させたい。

3 教材について

本教材は、実在の人物の伝記である。

沖縄県で生まれた新垣勉さんは、幼少時に両目を失明し、両親と離ればなれになる。さらに、育ててくれた祖母も 14 歳の時に亡くなるという過酷な少年時代を送る。しかし、そのような自己の状況を乗り越えて歌手となり、平和のメッセージを訴えるようになるという感動的な話である。このような実際にいる人物の感動的な話に触れることは、自己の生き方を探る途中にいる中学生にとって、大変意義があると考えられる。

2 年生にとって、本教材は二つ目の Let's Read である。ひとつ目の "A Magic Box" は明るくわかりやすい内容の童話であり、生徒は楽しんで読むことができた。しかし、本教材はそうではない。苦労を重ねて成長していく実在の人物の話は、最初は取っつきにくく感じる生徒もいるかもしれない。1 時間目に全ページを一気に読ませて概要をつかませ、その後 1 時間に 1 ページじっくり読ませ、主人公の心情を考えさせていきたい。

岩手県の中学生における英語力の課題として、「読むことの学習が質・量ともに足りない」ことが挙げられる。「読むこと」の学習教材として、新出文法事項のない Let's Read は適していると考えられる。このような読み物教材をじっくり読ませることにより、生徒に読むことの「楽しさ」を体感させ、読むことへの抵抗感を減らしたい。そして、まとまった英文を素早く正確に読み取る力を高めたい。

4 指導の構想

英語学習の主たる目標は「コミュニケーション能力の育成」である。では「コミュニケーション能力」とは何か。それは、英語を道具として使って相手の意見・考えを知り、自分の意見・考えを伝えることであると考えられる。

今年度、本校英語科では、「英語を用いて伝え合う生徒の育成 ― input と output の工夫を通して ―」

という研究テーマで指導実践している。「英語を用いて伝え合う」とは、まさに「コミュニケーション」そのものを指す。そして、その力を育成するために、input（「聴く」「読む」）及びoutput（「話す」「書く」）活動の工夫が大切であると考え、実践してきた。

具体的には、次のような取り組みである。

種	技能	具 体 的 な 活 動
INPUT	聴く	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業の中での Classroom English の多用 ・ Oral Introduction の工夫 ・ 「英語の歌」の活用 ・ Dictation の取り組み
	読む	<ul style="list-style-type: none"> ・ Reading for Communication, Let's Read の読み取らせ方の工夫 ・ 「英語の歌（歌詞）」の活用 ・ 他社教科書の読み物教材の活用
OUTPUT	話す	<ul style="list-style-type: none"> ・ Chat Time の取り組み ・ Speed Input の取り組み
	書く	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年間指導計画に位置づけた英文レポートの取り組み ・ Dictation の取り組み
統 合		<ul style="list-style-type: none"> ・ Show and Tell の取り組み ・ Speech Time の取り組み ・ 「英語劇」の取り組み

これからの活動を通して、生徒の四技能は確実に伸びてきている。

しかし、生徒同士が「英語を用いて自分の意志や考えを伝え合う」までにはまだまだ課題がある。以下の各点について、これから留意して英語の指導にあたっていきたい。

- ・ 相手や場に応じた発話ができる
- ・ 適切な相づちなどを入れながら、対話を続けられる
- ・ 日本語と英語のスタイルの違いに留意した、意見の展開ができる

5 評価・指導計画

(1) 単元の評価規準

① 指導目標

- ・ 新垣勉さんの人生をたどりながら、彼の生き方・考え方がどのように変化していったのかを読み取ることができる
- ・ 新垣勉さんのモットーから、彼がその言葉に込めた本当の意味を考え、まとめることができる

② 評価規準

コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> ・ ペアやグループでの活動に、積極的に取り組む ・ 初歩的な英語を用いて自分の考えを表現したり、相手からの情報を得たりする活動に積極的に取り組む
表 現 の 能 力	<ul style="list-style-type: none"> ・ 物語の概要を、キーワードを手がかりにまとめて英語で伝えられる ・ 物語文を、登場人物の心情や内容を考え、気持ちを込めて朗読できる ・ 新垣勉さんのモットーについて、英語で自分の考えをまとめられる
理 解 の 能 力	<ul style="list-style-type: none"> ・ 物語文の内容を正しく読み取ることができる
言語や文化についての知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> ・ 物語文を朗読する際に必要な新出語句を正しく理解する

(2) 単元の指導計画

時間	ページ	おもな学習内容	学習目標	評価規準
第1時	全	・新垣勉について知り、これからの学習の見通しを持つ ・全文を読み、大まかな内容を読み取る	Let's Read 2 の全文を読み、大体的内容をつかむことができる	新垣勉がどのような人生をたどってきたかについて、設問に答えることができる(理解)
第2時	68	・68 ページを詳しく読み取る	68 ページの内容を詳しく読み取り、勉の心情を考える	勉が祖母の死を悲しんだ理由について、英語で書くことができる(理解、表現)
第3時	69	・69 ページを詳しく読み取る	69 ページの内容を詳しく読み取り、勉の心情を考える	勉が牧師に自分の人生について話した理由について、英語で書くことができる(理解、表現)
第4時	70	・70 ページを詳しく読み取る	70 ページの内容を詳しく読み取り、勉の心情を考える	勉の両親への憎しみが消えていった理由について、英語で書くことができる(理解、表現)
第5時	71	・71 ページを詳しく読み取る	71 ページの内容を詳しく読み取り、勉の心情を考える	"the brightness and sadness of Okinawa" とは何であるかを英語で書くことができる(理解、表現)
第6時	全	・Let's Read 2 全文の音読を行う	全ページを、勉の心情を考えて朗読する	Let's Read 2 全文を、勉の心情を考えた朗読ができる(表現)
第7時	全	・Let's Read 2 全文を読んでの感想を書く	全文のリテリングを行い、感想文を書く	・Let's Read 2 全文のリテリングができる(表現) ・勉のモットーの意味について考え、英語で書くことができる(表現)
8	Let's Chat 2	本 時		
9	Writing Plus 3			

6 本時について

(1) 本時の構想

本時は、単元のまとめの学習に位置づけられる。

生徒は前時までに、物語の全文の概要をつかみ、次にページごとに精読し、主人公の心情を考えてきた。さらに、主人公の心情を考えた朗読を行ってきた。

本時では今までの学習のまとめとして、生徒は物語全文の内容を要約して言う活動(retelling)を行い、物語の内容を確認した上で、物語を読んだ感想を書く。

retelling は、生徒が2年生になってから、読み物教材のまとめの活動として何度か行っている。教材を読み(input)、そしてその内容を要約して表現する(output)、生徒の英語力を高めるには効果的な言語活動であると考え。本時では、物語の主人公である新垣勉に焦点を当て、勉の心情を中心とした retelling を行わせたい。

また、retelling を行う際は、物語文の keywords, keyphrases を抜き出し、それらをつなげる形で行わせている。前時の段階で keywords, keyphrases を抜き出しているため、本時はそれらを使って生徒一人ひとりに retelling させたい。最初はグループ内で行わせ、その後各グループの代表に、全体に向けて発表させたい。

英語で物語文の感想を書くことは、生徒にとって初めて行う活動となる。本時では単元のタイトルにもな

っている“Try to be the only one, not just number one”という主人公、勉のモットーに焦点を当て、勉がどうしてこの言葉を自分のモットーにしているかを考えさせたい。また、それによって生徒自身のこれからの生き方も見つめさせたい。

英語で感想を書く際には、自分の考えを述べる言い方として、Unit 5 で学習した I think (that) ～ の表現、あるいは so や because などの接続詞を想起させたい。それらを的確に使うことによって、つながりの良い文章になると考える。小さな文法ミスは気にしないで、語と語、文と文のつながりに注意させ、生徒に自分自身の思いを表現させたい。

生徒は1年生の頃から、隣の席の生徒とのペア学習を授業の中で行ってきた。2年生になってからは、英語の授業用の座席をつくり、その中でペアやグループ（二組のペアが一緒になり）での学習を行ってきた。ペアは基本的に英語が「得意な生徒」と「得意ではない生徒」で組んでいる。様々な言語活動の場面で「得意な生徒」はパートナーに英語を教えている。生徒に「自分一人ができれば良い」のではなく、「自分もでき、パートナーもでき、互いに伸びていこうとする」気持ちを持たせ、お互いに英語で話し合えることの喜びを体感させたい。

本時でも retelling ではグループになって発表し、評価し合う。また、まとめの感想はペアで互いに読み合う。活動の場でパートナーが困っているときは、その活動を行うヒントを互いに与えて良いことにしたい。教え合い、学び合うことにより、生徒の人間関係も、そして英語の力も伸ばしたいと考える。

(2) 本時の目標

- ① 物語全体を英語で要約し、口頭で言うことができる
- ③ 主人公勉のモットーの意味を考えながら、物語の感想を英語で書くことができる

(3) 本時の評価規準と具体的評価

	評価規準（観点）	評価場面（場）	Aの状況例	Bの状況例	Cへの手立て（支援）
表現	物語全体を英語で要約し、口頭で言うことができる	口頭によるグループ活動の観察（観察）	物語をまとめて口頭で正しく再現することができた	ミスがあるが、口頭で再現することができた	key words, key phrases を含む文をつなげさせる
表現	主人公勉のモットーの意味を考えながら、物語の感想を英語で書くことができる	ワークシートへの記入（シート）	自分自身の考えを含め、モットーの意味と感想を英文で書くことができた	モットーの意味と感想を英語で書くことができた	新垣勉について思うことを I think～で書かせる

(4) 展 開

階 段	学 習 内 容	学 習 活 動	◎留意点 ◆資料 ☆評価
導 入	○ Warm-up	1 Chat Time (ペア) ペアでトピックについて英語でおしやべりする	◆ 自己評価シート
	○ The Goal of This Class	2 Speech Time (ペア) ① トピックについてパートナーに話す ② 互いにワークシートに相手の話した内容を英語で再現する	◆ワークシート
新垣勉のモットーについて考え、感想を書く			
展 開	○ Story Retelling	3 リテリング (個→グループ→全体) ① 個人でリハーサルする ② グループ内でリテリングの発表をし合い、相互評価する ③ グループの代表者がクラスで発表する	◎ 英語の苦手な生徒にはヒントを与える ☆ <u>話を要約し口頭で言えたか [表現: 観察]</u> ◆ワークシート
	○ Writing Impressions	4 感想文 (個→ペア) ① 英語で感想文を書く ② ペアで読み合う	◎ 「自分の考え」の言い方を確認する ◎ 勉のモットーについて考えさせる ☆ <u>勉のモットーについて考え、感想を書くことができたか [表現: ワークシート]</u> ◆ ワークシート
終 結	○ Reflection	5 自己評価を行う 「学習チェックシート」に記録する	◎ 本時の活動について評価する ◎ 次時の予告をする

Let's Read 2 Try to Be the Only One

感想文 ～新垣勉さんのモットーについて考える

ゴール
の
英作文

- ☆ この話を読んでの感想文を書こう
- ☆ どうして新垣勉さんは、"Try to be the only one, not just number one"という言葉をもっとーにしているのだろう
- ☆ 「自分自身の考え」「勉さんの気持ち」などを入れよう

単
元
の
目
標

- 1 新垣勉の生い立ちを読み、内容をつかむことができる
- 2 新垣勉の生い立ちを読み、感想を書くことができる
- 3 英語を使った対話で、相手の言ったことに対して簡単にコメントすることができる
- 4 グリーティングカードについて知り、実際に書くことができる

時

各 時 間 の 目 標

日にち

忘れ物

態 度

発 言 表

目標の
評 価

1

Let's Read 2 の全文を読み、だいたいの内容を読み取ることができる

／

2

勉がどうして祖母の死を悲しんだのかをくわしく読み取ることができる

／

3

どうして勉は牧師さんに、自分の人生について話したのかをくわしく読み取ることができる

／

4

勉の両親への憎しみが、どうして消えていったのかをくわしく読み取ることができる

／

5

"the brightness and sadness of Okinawa" について考えることができる

／

6

Let's Read 2 全文の心情を考えた朗読ができる

／

7

Let's Read 2 全文のretellingをし、感想を書くことができる

／

8

英語での対話で、相手の言ったことに対してコメントできる

／

9

グリーティングカードについて知り、実際に書くことができる

／

A: 大変良い

B: まあまあ良い

C: あまり良くない

D: 全くダメ

ABOUT YOURSELF

TEACHER'S COMMENT



Class _____ Name _____

Let's Read 2

Try to Be the Only One

Read and Write

"Why did my grandmother die? I want to die, too," cried a boy of fourteen. "I hate my father and mother." The sun was bright in a blue sky. But the boy could not see it, because he was blind.

The boy was born in 1952. His father was Mexican-American and his mother was Japanese. Both of them left home when he was a baby. So his grandmother took care of him.

The boy's name was Aragaki Tsutomu. He liked music very much. One day he heard some hymns on the radio. He was interested in them. He wanted to hear some other hymns, and so he went to a church.

At the church he met the minister. Tsutomu told him about his life. The minister listened to him quietly. When Tsutomu stopped talking, he found that the minister was crying. "①Oh, he understands me," Tsutomu thought.

The minister said, "Tsutomu, do you want to come and stay with us? My wife and children will be happy." Tsutomu said, "Yes." Tsutomu started a new life as a member of the minister's warm family.

Tsutomu wanted to become a minister, too. So he went to college and studied very hard. He also learned singing and he sang in church.

His hatred of his parents began to fade. ②He decided to help other

people in need.

Tsutomu's Italian voice trainer once said to him, "Your voice is a gift from God, and also from your father. You're the only one in the world with a voice like that."

③Tsutomu is now proud of his singing. His motto is "Try to be the only one, not just number one."

If you hear his song *Sugarcane Fields*, you can feel the brightness and sadness of Okinawa through his beautiful voice.

1 Tsutomu の少年時代について、次の問いに答えてください

(1) 小さい頃、育ててくれたのはだれですか？

(2) それはどうしてですか？

2 Tsutomu について次の表にまとめてください

持っている障害	
両親の国籍	
子どもの頃好きだったもの	

3 Tsutomu はどうして教会に通うようになったのですか？

4 Tsutomu はどうして下線部①のように思ったのでしょうか？

5 Tsutomu は大学で何と何について学びましたか？

() と ()

6 Tsutomu はどうして②のように考えたのでしょうか？

7 Tsutomu はどうして③のように考えたのでしょうか？

4 Think & Talk

Why did Tsutomu cry when his grandmother die?

Your Idea

I think he loves grandmother.
Because he was brought up by his grandmother.
So he cried when his grandmother died. I think.

I think that He was very sad.
Because his grandmother took care of him.
And I think he liked his grandmother.

Tsutom cried because his grandmother took care of him. I think he is sad.
Grandmother is his only family.

I think his grandmother is kind.
He was alone and felt lonely.

I think he cried because his grandmother took care of him.
He hated his father and mother, but I think he loved his grandmother.

Tsutomu's father and mother left home when he was a baby. So his grandmother took care of him.

I think Tsutomu liked his grandmother very much and He thanked her.

4 Think & Talk

Why did Tsutomu tell the minister about his life?

I think

Your Idea

he had a big sorrow so he wanted to tell someone, and he would like someone to understand.

shik Tsutomu wanted to talk someone. Because he was very sad and tired.

his sorrow

his life?

about his sorrow.

I think Tsutomu was very lonely.
So he told him about his life to minister.
He thinks minister will understand about his life.

I think he trust the minister.
Because his grandmother die, he have no one to talk with.

I think he tell the minister because he was very sad and he want to talk some one.
So he didn't have family.
If I don't have family I'll very feel lonely.

4 Think & Talk

Why did Tsutomu's hatred of his parents begin to fade?

I think his hatred of his parents began to fade because he told about his life to the minister.
He told his sorrow to the minister.
He felt better after he told with minister about it.

I think

✓ Tsutomu's hatred of his parents began to fade because he had a new family.

When his grandmother died, he was lonely.
So when he met the minister, he was very happy.

I think he was very happy every day.
He enjoyed a new life and singing.
He liked minister's family and singing.
He felt love of minister's family.

I think Tsutomu will be happy through staying with minister's family.
So he forgave his parents.

- Tsutomu became a member of the minister's warm family.

I think Tsutomu learned kindness from the family.
Then he decided to be a minister and studied hard.
So his hatred of parents began to fade because his life was fulfilling.

4 Think & Talk

What is 'the brightness and sadness of Okinawa'?

Your Idea

The Second World War happened in Okinawa. So many people of Okinawa died and felt terror and sorrow.

Okinawa is a beautiful place. For example, it has a blue sea, a blue sky and bright sunlight.

People of Okinawa overcame the pain, so Okinawa is a nice place now. I think 'sadness' is war and 'brightness' is people of Okinawa's strength of mental.

I think the brightness is Tsutomu's warm heart. Because he got over sorrow and he met the minister's warm heart.

✓ Sadness is his sad past event.
I think

I think brightness is Okinawa's view.

✓ Sadness is Tsutomu's life and war.
Okinawa is in the brightness and sadness.
- Singing is brightness to him.

This song is his wish.
His wish is meet his father and mother.

I think brightness is Okinawa's a blue sky, a sugarcorn fields and the sunshine in summer.

And sadness is memory of the war.

We can will remember this memory, if we can hear his song.



Class _____ Name _____

Let's Read 2

Try to Be the Only One

Add the Words

"Why did my grandmother? I want to die, too," a boy of fourteen. "I hate my father and mother." The sun was bright in a sky. But the boy could not see it, because he was blind.

The boy was in 1952. His father was Mexican-American and his mother was Japanese. Both of them home when he was a baby. So his grandmother care of him.

The boy's name was Aragaki Tsutomu. He liked music very much. One day he heard hymns on the radio. He was in them. He wanted to hear some hymns, and so he went to a church.

At the church he met the minister. Tsutomu told him about his. The minister listened to him quietly. When Tsutomu stopped, he found that the minister was crying. "Oh, he understands me," Tsutomu.

The minister said, "Tsutomu, do you want to come and with us? My wife

and children will be happy." Tsutomu said, "Yes." Tsutomu started a new life a member of the minister's family.

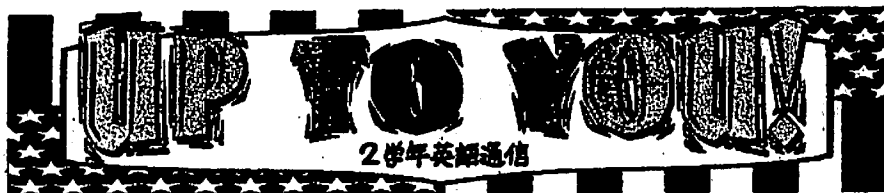
Tsutomu wanted to a minister, too. So he went to college and very hard. He learned singing and he in church.

His hatred of his parents began to fade. He decided to help people in.

Tsutomu's Italian voice trainer said to him, "Your voice is a gift from God, and from your father. You're the only one in the world with a voice that."

Tsutomu is now proud of his. His motto is "Try to be the only one, not just number one."

If you hear his *Sugarcane Fields*, you can feel the brightness and sadness of Okinawa his beautiful voice.

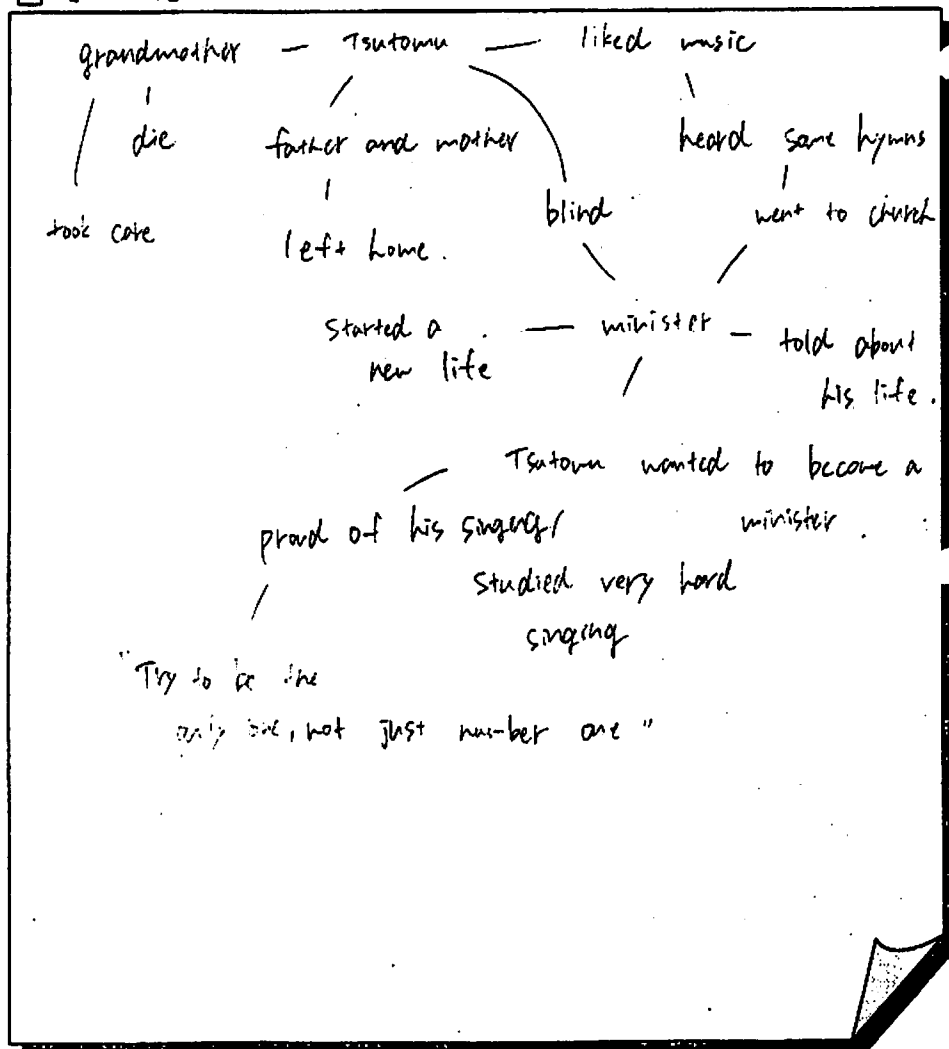


Class _____ Name _____

Let's Read 2

Try to Be the Only One

1 Ques Try to Retell

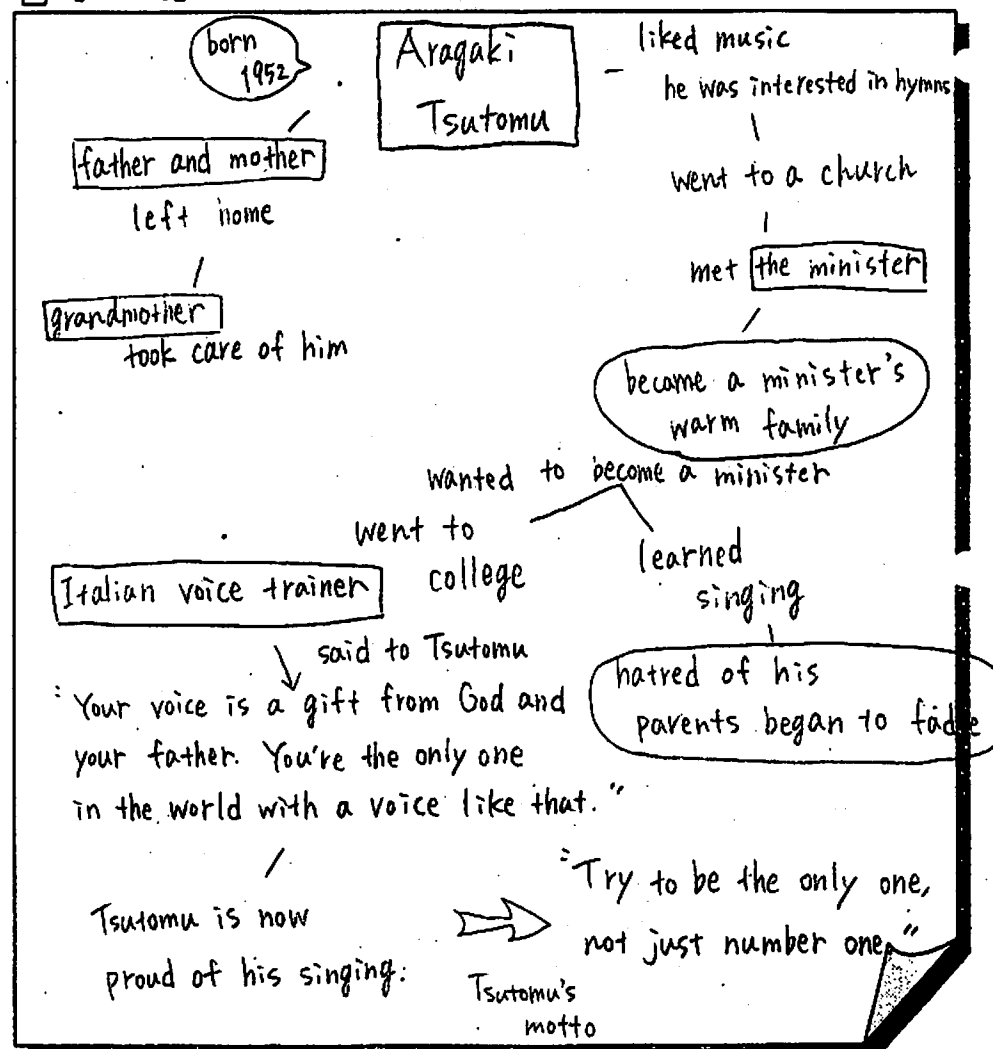


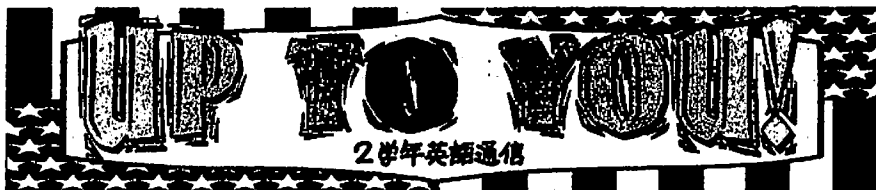
Class 3 Name _____

Let's Read 2

Try to Be the Only One

1 Ques Try to Retell



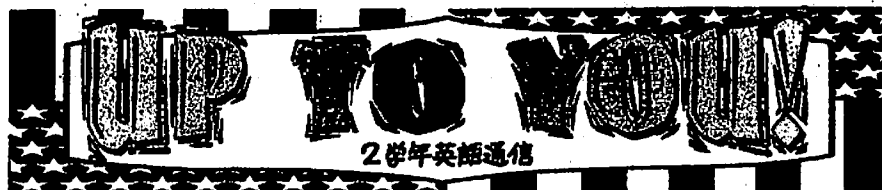
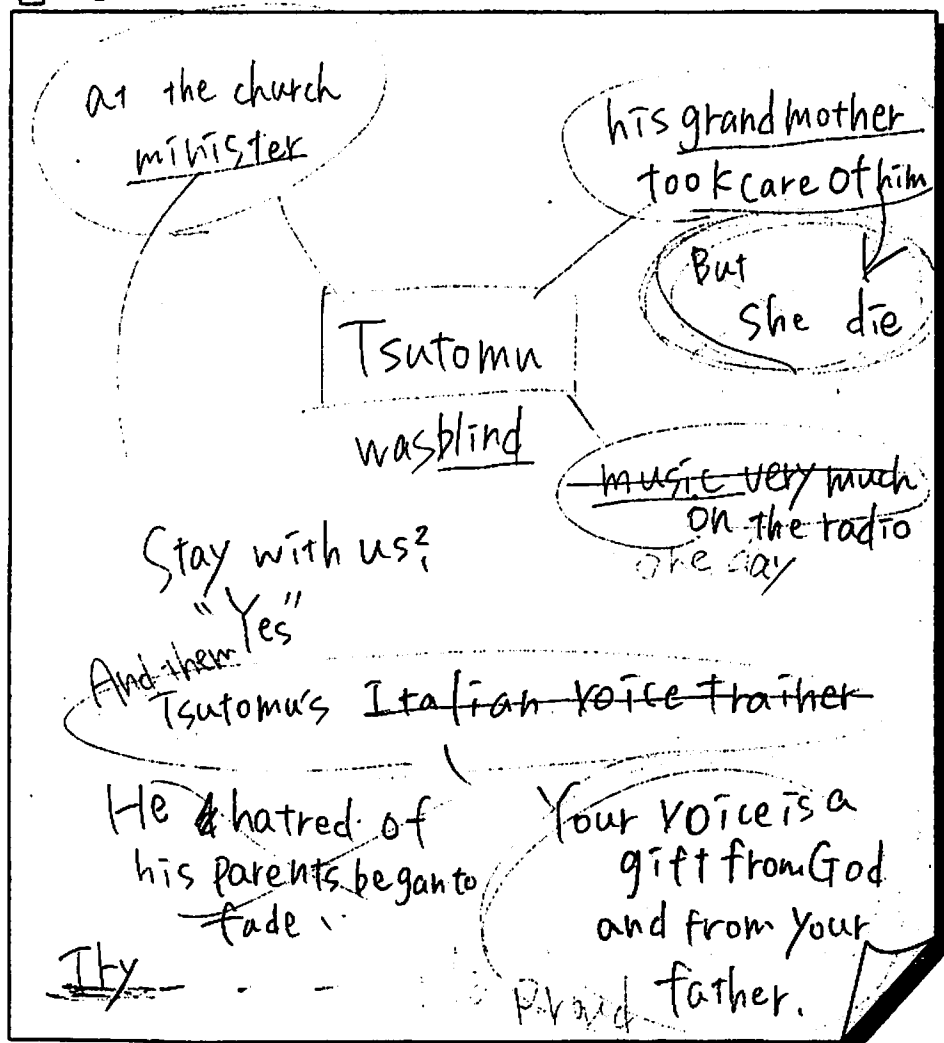


Class / Name _____

Let's Read 2

Try to Be the Only One

1 Try to Retell

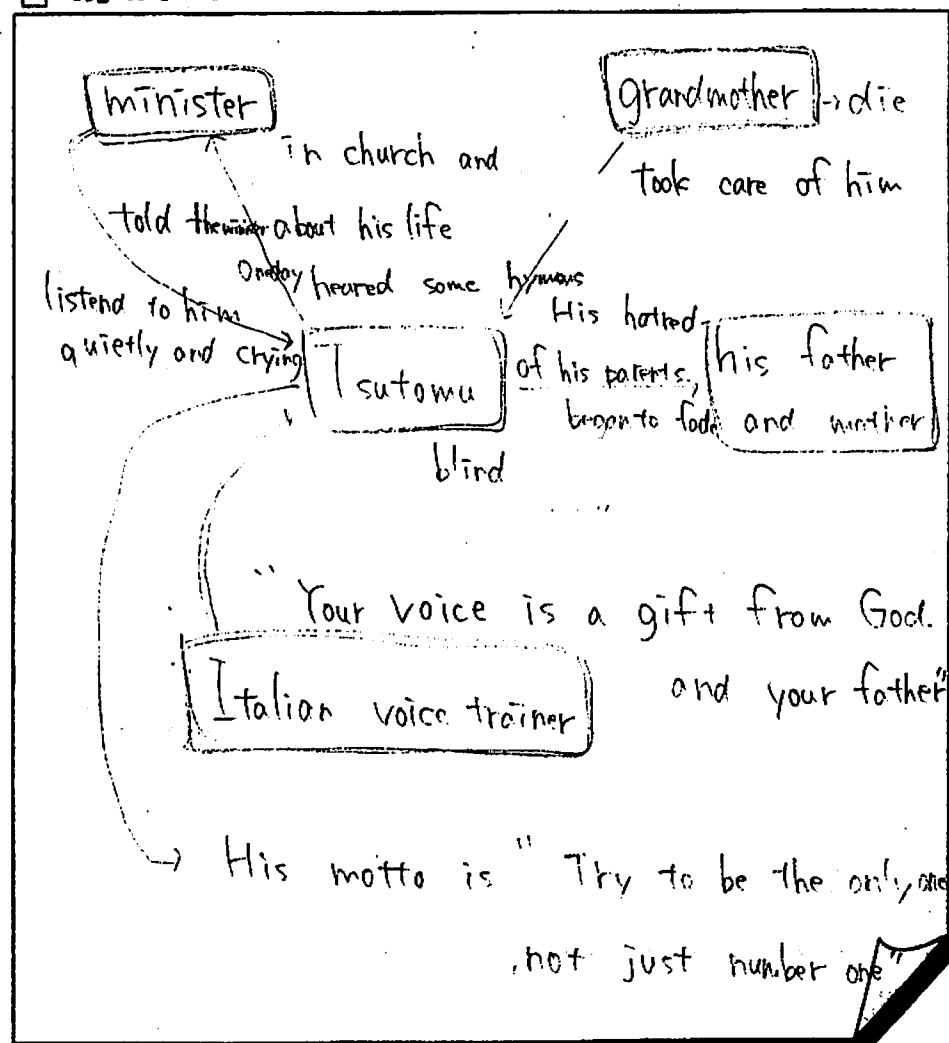


Class / Name _____

Let's Read 2

Try to Be the Only One

1 Try to Retell



互いに質問し会話を展開させられた:A 多少沈黙があったり引かなかったが会話を続けた:B
ほとんど一方的な話になり、会話が続かなくなった:C どちらも沈黙になってしまった:D

互いに質問し会話を展開させられた:A 多少沈黙があったり引かなかったが会話を続けた:B
ほとんど一方的な話になり、会話が続かなくなった:C どちらも沈黙になってしまった:D

[illegible]

Speech Time Sheet

Class Name

次のトピックについて、1分間パートナーに英語でスピーチしよう

- A 昨日、家に帰ってからのこと(昨日が休日の場合は、「昨日したこと」)
B 次の週末に予定していること(翌日が休日の場合は、「明日しようと思っていること」)
C 自分の将来の夢、目標(まだはっきり考えてない場合は、「どんな大人になりたいか」など)
D 好きなテレビ番組・歌手・本・映画・スポーツ…など
E 最近のニュース、時事的な話題…など

[illegible][illegible][illegible]